

### テーマ:「政策教育におけるアクティブラーニングのあり方を考える ～地域社会に役立つ人材育成に向けて～」

#### \* フォーラムの目的

政策情報学フォーラムの目的は、議論を行う上で時間的制約などがある研究大会などのイベントとは異なり、小規模で政策情報学に関連した様々なテーマを取り扱い、時間をかけた密度の高い議論を行っていくことにあります。また、さまざまな異なる立場の交流と協働の「開かれた対話と創造の場」として構想されており、現実のさまざまな政策問題を探求、検討し、実際にその解決策を提示しながら、社会の持続的発展に寄与することを狙いとしております。

**開催日時:** 2017年7月8日(土) 14:30～

**開催会場:** 千葉商科大学  
〒272-8512 千葉県市川市国府台 1-3-1 (6号館4階641教室)

**テーマと趣旨:** 「政策教育におけるアクティブラーニングのあり方を考えるワークショップ  
～地域社会に役立つ人材育成に向けて～」

秋の大会テーマと連動させて地域社会に役立つ人材の育成に向けた教育のあり方を考えます。政策教育においてどのようなアクティブラーニングが可能かを考えるため、実際にワークショップを行います。政策におけるアクティブラーニングといえば、地域に出た活動など PBL(プロジェクト・ベースド・ラーニング)が主流ですが、単なる現場見学になっていることや、アクティブラーニングといいながら実際は教員主導で見学・実習がなされ、学生が主体的でないことも少なくありません。今回は座学(教室を出ずに行う)のアクティブラーニングとして最近注目されているワールドカフェ方式を参加者に実際に体験して頂きながら、政策教育におけるアクティブラーニングのあり方を参加者全員で考えます。参加人数が少ない場合は他のファシリティーセッション形式に変えます。

**プログラム:** 14:30-14:40 会長挨拶  
政策情報学会会長 竹下 賢 (関西大学名誉教授)

14:40-15:00 趣旨説明及びワールドカフェ方式の説明

15:00-17:00 ワールドカフェ方式によるワークショップ

17:30-19:30 懇親会(市川駅周辺)

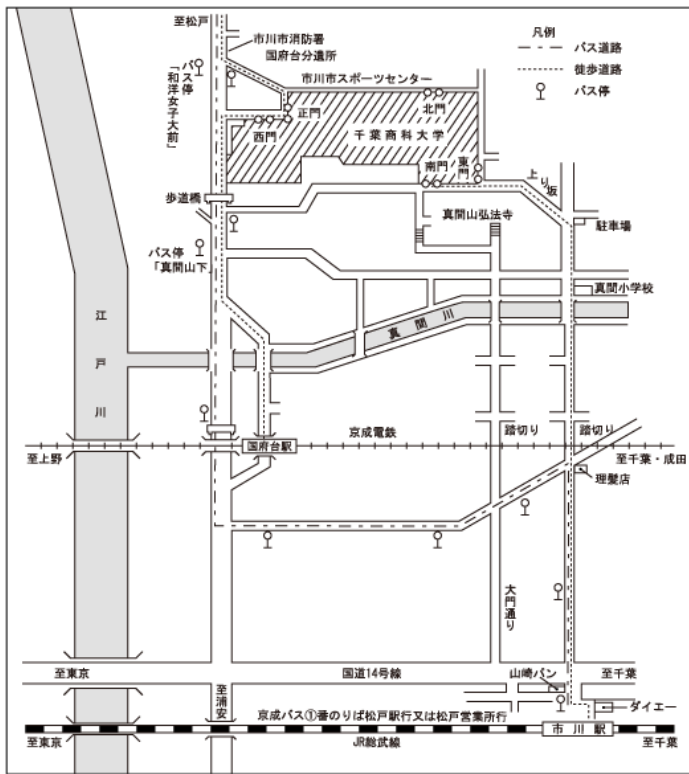
**主催:** 政策情報学会  
<http://www.policyinformatics.org/>

**実行委員長:** 朽木 量 (政策情報学会副会長, 千葉商科大学政策情報学部教授)

**参加費:** 無料 (懇親会に参加される方は別途実費負担となります)

**申込期限:** 7月2日(日)

**出欠連絡の方法:** 出席・欠席に関わらず、以下の URL から出欠連絡をお願いいたします。  
<http://www.policyinformatics.org/event/forum/12th/form.html>  
※非会員の方の参加も大歓迎です。※当日の参加も歓迎いたします。



交通アクセス: <http://www.cuc.ac.jp/access/>

■JR 総武線を利用される場合

○市川駅(東京駅から快速で約 20 分)下車

①徒歩:約 20 分

②京成バス:北口(ダイエー側)1 番乗り場

(「松戸駅」行もしくは「松戸営業所」行)から乗車約 10 分  
⇒「和洋女子大前」下車徒歩 3 分

■JR 常磐線を利用する場合

○松戸駅(柏駅から約 15 分)下車

①京成バス 1 番乗り場(「市川駅」行)から乗車約 20 分

⇒「和洋女子大前」下車徒歩 3 分

■京成線を利用する場合

○国府台駅(京成上野駅から約 30 分)下車, 徒歩約 10 分

■キャンパスマップ [http://www.cuc.ac.jp/about\\_cuc/campus/maps/](http://www.cuc.ac.jp/about_cuc/campus/maps/)

